

事業者向け 放課後等デイサービス自己評価表

バンビーノ児童デイサービス綾瀬 令和6年10月

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制 整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○			・現在2部屋を活動とルームにしているが、一部屋をプライベート区間として児童を落ち着かせる為の活用もしている。
	2	職員の配置数は適切であるか	○			・今後、人員を増やし支援の多様性も考慮して行く。
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	○			・今後、車椅子利用の利用者様にも配慮する。
業務 改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	○			・今後も計画、実施、評価、改善の意識を持ち取り組んでいる。
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○			・まだ、コロナの不安もあり、通知やアンケート調査、電話連絡、送迎時の会話などで保護者様の意向の方向性を確認して行く。
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○			・自社ホームページに掲載
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか		○		
適切な 支援 の 提供	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○			・子供達の居ない時間帯や長期休暇以外の時期で行っていく。
	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援及び放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			・子供達の日々の言動や行動等から他のスタッフと話し合い、サービス計画を作成している。
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	○			様々な情報元から、検討している。
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	○			・年間計画・月計画・週計画から個別支援の内容を含め、その都度打ち合わせをしている。
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○			・季節の行事の流れを取り入れながら、曜日固定しないようにしている。
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	○			・頭脳ゲーム・工作・SST・庭での運動等の行事を事前に月々立案して活動している。
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			・日々の子供達の成長過程の中でスタッフで考えている。集団行動として避難訓練を活動内で実施している。
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○			・朝礼・夕礼を行い、その日その時のスタッフ全員に伝わるように共有している。共有メモなども活用している。
16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○			・子供達の送りの後、気づいた内容を報告し、その日にいなかったスタッフにも伝わるようにしている。	
17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○			・記録を取り、今後の取り組みにいかしている。	

	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○			・定期的に行っている。子供達の変化に気を配り随時必要に応じて行っている。又、情報の共有を行っている。
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせさせて支援を行っているか	○			・管理者・児童発達支援管理責任者が内容を適宜指導している。
関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○			・児童発達支援管理責任者と直接支援者も話し合いに同席している場合もある。
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	○			・保護者様や学校から情報を頂き、その都度確認しています。
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか		○		・現在ご利用がありません。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定子ども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	○			・市内の相談支援事業所等と、情報共有がある。
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか		○		・卒業された利用者様が、いません。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか		○		・2023年5月8日コロナが5類移行しましたが、不安もあり、来ていませんが、連携をとっていきたい。
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか		○		・2023年5月8日コロナが5類移行しましたが、不安もあり、来ていませんが、連携をとっていきたい。
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	○			・連絡を取り合っていて、集会にも参加している。
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○			・送迎時の報告や電話連絡、連絡帳にて、その都度状況等の説明をしている。
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか		○		・ご両親の意向を確認して考えていきたい。
保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○			・その都度連絡や文章等で発信している。
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○			・ご相談等に関して当方で可能な事等を話し合いをして支援している。
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか			○	・2023年5月8日コロナが5類移行しましたが、不安もあり、来ていませんが、連携をとっていきたい。

	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○			・スタッフ内での確認を通して迅速に対応している。
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○			・アプリなどを使って発信している。
	35	個人情報に十分注意しているか	○			・書類や写真加工等気を付けています。
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○			・必要な時々でアンケート等で情報を頂いたり、お話し易い時間帯に直接のご連絡でお伺いしています。
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか			○	・コロナの影響もあり、出来ていませんが、地域との連携を考え今後取り組んでおきたい。
非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	○			・国や自治体の指針にのっとり、状況に応じて内容を精査して取り組んでいる。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○			・定期的に避難訓練等を行っている。
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○			・国や自治体の指針にのっとり施設内外の講習を行い。ミーティング時等で参考文書での研修を行っている。
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援及び放課後等デイサービス計画に記載しているか	○			・国や自治体の指針にのっとり身体拘束を伴うご利用者様はいません。
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	○			・ご家族の確認とスタッフ間の共通認識にしています。
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○			・日々の内容を精査して記録しています。